

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月14日

上場会社名 株式会社エコノス 上場取引所 札
 コード番号 3136 URL http://www.eco-nos.com/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)長谷川 勝也
 問合せ先責任者 (役職名)取締役副社長 (氏名)新行内 宏之 (TEL) 011-875-1996
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	1,890	△3.3	△33	—	△60	—	△59	—
29年3月期第2四半期	1,954	1.1	△38	—	△66	—	△65	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 △63百万円(-%) 29年3月期第2四半期 △76百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	△69.42	—
29年3月期第2四半期	△76.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	2,768	393	14.2
29年3月期	2,886	457	15.7

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 393百万円 29年3月期 453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,000	2.1	32	—	△19	—	△18	△21.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年3月期2Q	859,398株	29年3月期	859,398株
30年3月期2Q	139株	29年3月期	139株
30年3月期2Q	859,259株	29年3月期2Q	859,259株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第2四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融政策等を背景に、企業業績の改善や個人消費の拡大により、緩やかな回復の傾向がみられました。

一方で、世界各国の政治リスクや朝鮮半島の地政学的リスクなどにより、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、リユース事業の売上高は計画をやや下回って推移いたしました。また、低炭素事業におきましては、前連結会計年度をもってLED等の販売を行うエコロジープロダクツ事業を終了したこと等により、売上高は前年同四半期を下回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高1,890,044千円（前年同四半期比3.3%減）、営業損失33,089千円（前年同四半期は38,042千円の営業損失）、経常損失60,960千円（前年同四半期は66,955千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失59,652千円（前年同四半期は65,364千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

(リユース事業)

リユース事業におきましては、既存店舗の売上高が前年同四半期の売上高を若干下回って推移したことから、事業全体の売上高はやや計画を下回って推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高1,833,424千円（前年同四半期比1.6%減）、セグメント利益は161,644千円（前年同四半期比10.0%減）となりました。

当第2四半期連結会計期間末現在におけるリユース事業の各業態別の店舗数は次表のとおりであります。

(単位：店)

	ブックオフ 事業部	ハードオフ事業部				ハードオフ 事業部計	合計
		ハードオフ	オフハウス	ホビーオフ	ガレージ オフ		
店舗数	17	13	16	15	1	45	62

(注) ブックオフ事業部の店舗数にはインターネット販売の1店舗を含みます。

(低炭素事業)

低炭素事業におきましては、カーボン・オフセット・プロバイダー事業の受注は概ね計画通りに推移いたしておりますが、前連結会計年度をもってLED等の販売を行うエコロジープロダクツ事業を終了したこと等により、売上高は前年同四半期を下回りました。

また、カーボン・オフセット・プロバイダー事業の海外調査案件にかかる人員配置の見直し等により固定費の削減を行い、営業損失は改善いたしました。

なお、カーボン・オフセット・プロバイダー事業につきましては、年度上期に受注して年度末に業務が完了する契約が多いという特徴があります。そのため、売上計上までに経費が先行して計上され、第3四半期連結累計期間までは営業利益のマイナスが続く傾向があります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高42,735千円（前年同四半期比51.7%減）、セグメント損失は55,891千円（前年同四半期はセグメント損失85,357千円）となりました。

(その他)

本セグメントは報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業とiPhoneの修理等のサービスを行うリペア事業を含んでおります。

本セグメントにおける当第2四半期連結累計期間の売上高は13,884千円（前年同四半期比515.5%増）、セグメント損失は10,230千円（前年同四半期はセグメント損失1,574千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、1,353,132千円となり、前連結会計年度末と比べて86,657千円の減少となりました。これは、主にたな卸資産の増加24,727千円、売掛金の減少55,650千円、現金及び預金の減少33,011千円によるものです。

また、当第2四半期連結会計期間末における固定資産は1,415,305千円となり、前連結会計年度末と比べて31,164千円の減少となりました。これは、主にリース資産の減少21,839千円、工具、器具及び備品の減少11,478千円によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、965,048千円となり、前連結会計年度末と比べて9,946千円の減少となりました。これは、主に未払法人税等の増加10,125千円、未払金の増加5,639千円、買掛金の減少27,733千円、1年内返済予定の長期借入金の減少6,544千円によるものです。

また、当第2四半期連結会計期間末における固定負債は1,409,457千円となり、前連結会計年度末と比べて44,562千円の減少となりました。これは、主に長期未払金の増加11,860千円、リース債務の減少16,675千円、退職給付にかかる負債の減少17,502千円、長期借入金の減少13,478千円によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、393,933千円となり、前連結会計年度末と比べて63,312千円の減少となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上59,652千円によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は473,425千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は27,962千円（前年同四半期は40,768千円の支出）となりました。これは、主に売上債権の減少55,650千円、減価償却費の計上45,480千円による資金の増加があったことと、税金等調整前四半期純損失の計上60,960千円、利息の支払34,083千円、仕入債務の減少27,733千円による資金の減少があったためです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は14,494千円（前年同四半期は29,896千円の支出）となりました。これは、主に敷金の回収による収入19,500千円の資金の増加があったことと、敷金の差入による支出20,128千円、有形固定資産の取得による支出12,034千円の資金の減少があったためです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は46,411千円（前年同四半期は126,970千円の支出）となりました。これは、主に長期借入金の増加による収入100,000千円の資金の増加があったことと、長期借入金の返済による支出120,022千円、リース債務の返済による支出16,306千円による資金の減少があったためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成29年11月14日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	506,436	473,425
売掛金	125,519	69,868
たな卸資産 ※1	709,722	※1 734,449
前払費用	54,275	54,321
繰延税金資産	10,545	10,293
その他	33,290	10,774
流動資産合計	1,439,789	1,353,132
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	150,771	151,134
工具、器具及び備品(純額)	154,848	143,369
土地	115,483	115,483
リース資産(純額)	568,468	546,628
その他(純額)	3,234	3,037
有形固定資産合計	992,805	959,653
無形固定資産		
その他	3,372	2,961
無形固定資産合計	3,372	2,961
投資その他の資産		
投資有価証券	60,759	61,577
敷金	309,841	310,469
繰延税金資産	19,387	18,556
その他	60,305	62,089
投資その他の資産合計	450,292	452,691
固定資産合計	1,446,470	1,415,305
資産合計	2,886,260	2,768,438

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,046	9,312
短期借入金	500,000	500,000
1年内償還予定の社債	16,600	16,600
1年内返済予定の長期借入金	234,913	228,369
リース債務	32,575	32,944
未払金	62,368	68,008
未払費用	64,834	64,626
未払法人税等	-	10,125
未払消費税等	15,572	17,791
賞与引当金	-	2,955
ポイント引当金	5,018	5,149
その他	6,065	9,164
流動負債合計	974,995	965,048
固定負債		
社債	91,900	83,600
長期借入金	532,383	518,905
リース債務	651,536	634,861
長期末払金	46,865	58,725
長期前受収益	3,776	2,836
退職給付に係る負債	60,366	42,863
資産除去債務	65,596	66,096
その他	1,594	1,568
固定負債合計	1,454,019	1,409,457
負債合計	2,429,014	2,374,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	210,813	210,813
資本剰余金	159,140	159,140
利益剰余金	79,568	19,916
自己株式	△69	△69
株主資本合計	449,453	389,800
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,250	4,776
為替換算調整勘定	△677	△644
その他の包括利益累計額合計	3,573	4,132
非支配株主持分	4,219	-
純資産合計	457,245	393,933
負債純資産合計	2,886,260	2,768,438

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	1,954,608	1,890,044
売上原価	681,494	627,758
売上総利益	1,273,114	1,262,286
販売費及び一般管理費	※2 1,311,157	※2 1,295,375
営業損失(△)	△38,042	△33,089
営業外収益		
受取配当金	1,122	870
受取手数料	4,913	4,783
協賛金収入	870	870
その他	3,852	5,210
営業外収益合計	10,759	11,734
営業外費用		
支払利息	37,554	36,193
その他	2,117	3,411
営業外費用合計	39,672	39,605
経常損失(△)	△66,955	△60,960
特別損失		
固定資産除却損	706	-
特別損失合計	706	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△67,662	△60,960
法人税、住民税及び事業税	2,007	1,996
法人税等調整額	4,022	915
法人税等合計	6,029	2,911
四半期純損失(△)	△73,692	△63,871
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,327	△4,219
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△65,364	△59,652

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△73,692	△63,871
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,710	526
為替換算調整勘定	△974	33
その他の包括利益合計	△2,685	559
四半期包括利益	△76,377	△63,312
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△68,050	△59,093
非支配株主に係る四半期包括利益	△8,327	△4,219

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△67,662	△60,960
減価償却費	50,391	45,480
長期前払費用償却額	2,351	2,244
のれん償却額	231	231
受取利息及び受取配当金	△1,179	△877
支払利息	37,554	36,193
売上債権の増減額(△は増加)	111,015	55,650
たな卸資産の増減額(△は増加)	△55,841	△24,682
仕入債務の増減額(△は減少)	6,721	△27,733
未払消費税等の増減額(△は減少)	△18,442	9,191
未払金の増減額(△は減少)	△64,256	5,325
ポイント引当金の増減額(△は減少)	846	131
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,140	2,955
前受金の増減額(△は減少)	△593	1,116
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,997	△17,502
その他の資産の増減額(△は増加)	△1,431	7,358
その他の負債の増減額(△は減少)	1,369	13,378
小計	17,210	47,502
利息及び配当金の受取額	1,179	647
利息の支払額	△36,828	△34,083
法人税等の支払額	△22,330	△2,009
法人税等の還付額	-	15,906
営業活動によるキャッシュ・フロー	△40,768	27,962
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,800	-
定期預金の払戻による収入	15,600	-
有形固定資産の取得による支出	△7,456	△12,034
関係会社株式の取得による支出	△30,063	-
差入保証金の差入による支出	-	△1,500
敷金の差入による支出	△5,444	△20,128
敷金の回収による収入	-	19,500
投資その他の資産の増減額(△は増加)	3,268	△332
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,896	△14,494
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△144,000	-
長期借入れによる収入	130,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△87,032	△120,022
社債の償還による支出	△8,300	△8,300
リース債務の返済による支出	△16,271	△16,306
長期未払金の返済による支出	△1,367	△1,782
財務活動によるキャッシュ・フロー	△126,970	△46,411
現金及び現金同等物に係る換算差額	△886	△68
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△198,522	△33,011
現金及び現金同等物の期首残高	606,762	506,436
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 408,240	※1 473,425

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	リユース 事業	低炭素 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,863,879	88,472	1,952,352	2,255	1,954,608	-	1,954,608
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	1,863,879	88,472	1,952,352	2,255	1,954,608	-	1,954,608
セグメント利益又は損失(△)	179,533	△85,357	94,175	△1,574	92,601	△130,644	△38,042

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及びリペア事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△130,644千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	リユース 事業	低炭素 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,833,424	42,735	1,876,160	13,884	1,890,044	-	1,890,044
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	1,833,424	42,735	1,876,160	13,884	1,890,044	-	1,890,044
セグメント利益又は損失(△)	161,644	△55,891	105,753	△10,230	95,523	△128,612	△33,089

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及びリペア事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△128,612千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。